

研修レポート

1. この研修を通じて「気づいた」ことから

【この研修を通じて、自分自身に関して、どのようなことに気づきましたか？】

私はこの集団生活で、色々なことに気づきました。まず挨拶です。朝起きて朝食を食べに行くときほぼ全員から「おはようございます」の挨拶をもらい、

とても清々しい朝になり、やはり、挨拶は大事だなと思いました。

いつも適当に挨拶したり通りすがっていても挨拶しないことが多かったのですが、ここでも新鮮で良い気分になりました。

朝礼でも建設業らしく、声も大きく出すのが新しかった。眠気覚めたし、みんな全力でやって素晴らしいです。自分の力で、人のために新しい気づきもきました。そして、周りに比べて学習に関する知識の認識も高かったです。

改善できる点はまだまだあるので、残り半年間何をすればよいか考えていきたいです。

2. 今後へ向けての決意

【私の課題】達成へ向けての決意を書いて下さい。

私の今の課題は、土橋色工管理技士の取返を取ることです。夏休み中地道に頑張っていて問題集も解いているので、今後とも継続して確実に合格するように頑張りたいです。

特に今回小型移動式クレーンの講習を受け、少し現場からの立場も分かる気がしました。

私は決まっていますが現場監督の立場に就くつもりです。

資格を取ったことで仕事が出来る意味が無く、資格取得がスタート地点なのでしっかり会社に貢献していきたいように努力したいです。

そして会社に目標にしてもらうので、その人に追いつけるよう努力を続けていきたいです。

思い付く。そして筆記も実習も無事受けたので、現場監督として、より深く理解できるように頑張りたいです。

ここで学んだことを家に持って帰り、日常生活に生かしていきたいです。

平成 30 年 8 月 29 日

会社名 舞工業高等学校

氏名

研修レポート

1. この研修を通じて「気づいた」ことから

【この研修を通じて、自分自身に関して、どのようなことに気づきましたか？】

気づいたことはこの研修で同じ高校生同じ県の仲間とともに筆記実技をこなす、仲間のお話を耳にしました。筆記では、物動式クレーンの運転の用語から法律使用手法などのことがわかり、これからは「安全」と思いました。実技ではどうしたら安全に支那式クレーンを使うかをよく教えていただきました。平均小型物動式クレーンの運転をすることが出来たので、良かったです。これは以前は自分が社会に出てはたかばたか働いて、そしてお給料をもらって、他社の取組を他人に取組むの印象があるか、取り組むとしてどうなのか、という点は、まだまだ自分自身には、気づいていないと思いましたが、最後に気づいたことは、自分は常に合格したということに意識していましたが、まだその意識がまだ足りないことが気づいたことが自分自身一番の気づいたことです。

2. 今後へ向けての決意

【私の課題】 達成へ向けての決意を書いて下さい。

これから就職をするので、物動の小型物動式クレーンとしても大専の資格は取りたいです。それは、早くから就職して仕事かオペレーターの仕事で、役立ちたい。この資格は工業の現場ではよく使う建設機械なので、これから色々な運転の資格をとることと、今回の資格は、とりたい。これから、実際に現場で使うので、安全や効率や技術が、必要なので、これから、勉強をすることがあると思うので、資格の獲得がゴールではなく、それと勉強、これがいいです。僕は今大事にしていることは、小さな目標を一つずつ達成して、それには、大きな目標を達成していくことなので、この資格は、小さな目標の一つで、これからコツコツと努力をして、おとなりのことに挑戦していきます。この富士教育訓練センターで、学んだ技術、知識、を活かして、これからの将来に役立ちたい、社会に貢献していきたいです。

30年 8月 24日

会社名 羊田工業高等学校

氏名